

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		マッサージサービス				所管	福祉部 高齢福祉課				
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名	事業の開始・終了年度					
	長期総合計画体系	[基本目標]							[事業開始] 平成 5 年度		
		[小 柱]							[終了予定] - 年度		
		[施 策]									
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区マッサージサービス事業実施要綱、同実施細目							
	事業対象	73歳以上の区民のうち希望する者									
	事業目的	高齢者の健康保持の一助とし、快適な日常生活の維持向上を図る。									
	事業内容	1回のマッサージ代金2,500円のうち、1,000円を自己負担し、1,500円を区が負担する。交付枚数は2枚で、区が指定する台東区三療師連合会に所属する協力施設または出張で利用できる。									
委託の有無	一部委託	委託内容	マッサージ利用券封入封緘委託								
補助金の有無	なし										
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度				
	活動指標	支給者数	(人)	2,800	3,610	3,099	2,767				
		配付枚数	(枚)	5,600	7,220	6,198	5,534				
	成果指標	利用枚数	(枚)	2,240	1,968	1,914	1,873				
		利用枚数/配付枚数	(%)	40.0	27.3	30.9	33.9				
	決算額	(単位：千円)			3,437	3,358	3,259				
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト（人件費など）			3,600	2,499	1,704				
		物にかかるコスト（物件費・維持補修費）			3,437	3,358	3,260				
		その他のコスト（扶助費・補助費など）			0	0	0				
		総経費			7,037	5,857	4,964				
財源項目 (単位：千円)	受益者負担額（使用料・手数料・負担金など）			0	0	0					
	その他特定財源（国や都の支出金・財産収入など）			0	0	0					
	一般財源（区負担額）			7,037	5,857	4,964					
前年度から改善した事項	配付対象者の見直しを図り、利用率の向上に繋がった。										
評価の視点	評価	評価の理由									
	必要性	3	高齢者の健康保持に効果を上げている。また、利用率の向上が見られるが、ニーズに大きな変化はない。								
	効率性	3	コスト面での大きな変化は見られない。								
	手段の適切性	3	配付対象者を見直した結果、利用率が上向いたが、依然として利用率が低いため、今後も改善への取り組みを行っていく必要がある。								
	目的達成度	2	利用意向調査の実施等で利用率の向上を図っているが、目標には達していない。								
[評価の理由]（区民生活への影響を十分考慮すること）					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了				
配付枚数に対して利用率が低い状況であるが、保険診療が適用されない施術においては利用者の負担が大きいため、区民生活への影響を勘案し、当事業は継続して実施する必要がある。今後は、更なる事業周知・事業内容の見直しに努め、利用率の向上を図っていく。						維持					